

お米作りスタート！

今年も地域の田んぼのおじさんに教えて頂きながら、「お米作り」がスタートしました。今までのお米作りを思い出しながら、子ども達と先生達で協力して、田んぼ作りを開始。

★5月8日(木) … さくら組・ひまわり組で“代かき”を始めました。

「先生、固いところがあるから、ちょっと掘ってちょうだい！」

田んぼの土は、
黒土：鹿沼土：赤玉土
3：6：1



「みんなで、泥んこフミフミ頑張ろう！」
「まだ、土が硬いかも。」



「お天気の良いうちに、田んぼの土をフミフミしないと、田植えに間に合わなくなっちゃう！」



「泥だらけになっちゃったけど、とっても楽しい！」



「柔らかくなってきたら、足が抜けなくなっちゃった。」

毎日みんなで協力して、泥だらけになりながら“代かき”をやり遂げた子ども達。ちよっぴり天気が悪くても、田んぼの仕事は毎日忘れずに続けることの大切さにも気づいたようでした。

★5月16日(金) … 地域の田んぼのおじさんに教えて頂きながら、ひまわり組さんが“田植え”に挑戦しました。

「この稲を一生懸命育てると、美味しいお米が出来るよ。」



「稲が抜けないように、しっかり指で持って、泥の中に挿すんだよ。」



水がなくならないように注意しながら、稲が根付くの待ちます。



「柔らかくて、気持ち良くて、楽しい！」

★5月28日(水) … 田植えから、間もなく2週間。お散歩で、園周辺の田んぼを観察したところ…。



～地域の方の田んぼ～

「何か保育園の田んぼより稲が元気に見える。」
「何でかな？お水を入れすぎちゃったのかもしれないよ。」



～保育園の田んぼ～

★6月2日(月) … 稲が元気にならないので、地域の方に相談してみました。

「稲が、クニャッて曲がっている」心配そうにしながら、手で稲の状態を表現。



「気温が暑過ぎて、田んぼの水の温度が高くなり過ぎているのかも。枯れてしまった稲は、植え替えて、根付くの待たずに、水を流して、冷たくしてあげると元気になるかもしれないよ。」

稲を植え替えて、水の調整をしながら、元気に育ってくれるように、毎日観察していきたいと思います。

